議院運営委員会

委員一覧(25名)

委員長松村理事佐藤理事馬場	祥史(自民) 敏志(自民) 啓(自民) 成志(自民)	岩本 剛人(自長 加田 裕之(自長 河井 あんり(自長 清水 真人(自長	E 能谷 裕人(※) E 宮沢 由佳(※) E 森本 真治(※)
理 事 斎藤 理 事 平木	成心(日代) 孝典(※) 嘉隆(※) 大作(公明)	本田 顕子(自長 三浦 靖(自長 山田 太郎(自長	生) 塩田 博昭(公明) 上) 下野 六太(公明)
理事東理事田村	徹(維新)智子(共産)	渡辺 猛之(自身 木戸口 英司(※	1,

庶務関係小委員(15名)

小委員長 渡辺 岩本 大家 加田 河井	猛之(自民) 剛人(自民) 敏志(自民) 裕之(自民) あんり(自民)	佐藤 啓 (自民) 馬場 成志 (自民) 川合 孝典 (※) 木戸口 英司 (※) 岸 真紀子 (※)	斎藤 嘉隆 (※) 塩田 博昭 (公明) 平木 大作 (公明) 東 徹 (維新) 田村 智子 (共産) (元.10.4 現在)
---------------------	---	---	--

図書館運営小委員(15名)

小委員長	宮大佐清馬	敏志 啓 真人	(※) (自民) (自民) (自民) (自民)	本 三 山川 斎藤	靖	(自民) (自民) (自民) (※) (※)	森下平東田村	真治(※) 六太(公明) 大作(公明) 徹(維新) 智子(共産) (元.10.4 現在)
------	-------	---------------	-------------------------------------	-----------	---	------------------------------------	--------	---

※ 立憲・国民. 新緑風会・社民

(1) 審議概観

第200回国会において本委員会に付託された法律案は、衆議院提出の1件であり、 可決した。

なお、本委員会に付託された請願1種 類1件は、保留とした。

〔法律案の審査〕

国会議員の秘書の給与等に関する法律 の一部を改正する法律案は、一般職の国 家公務員の給与改定に伴い、国会議員の 秘書の給与の額を改定するものである。

本法律案は、11月7日に衆議院から提出、14日、本委員会に付託され、15日に 多数をもって可決された。

(2)委員会経過

〇令和元年10月4日(金)(第1回)

一、理事の補欠選任を行った。

- 一、内閣委員長、総務委員長、外交防衛委員長、 財政金融委員長、厚生労働委員長、農林水産 委員長、経済産業委員長、国土交通委員長、 環境委員長、国家基本政策委員長、決算委員 長及び行政監視委員長の辞任並びに内閣委員 長、総務委員長、法務委員長、外交防衛委員 長、財政金融委員長、文教科学委員長、厚生 労働委員長、農林水産委員長、経済産業委員 長、国土交通委員長、環境委員長、国家基本 政策委員長、決算委員長、行政監視委員長及 び議院運営委員長の補欠選任について決定し た。
- 一、災害対策特別委員会、沖縄及び北方問題に 関する特別委員会、政治倫理の確立及び選挙 制度に関する特別委員会、北朝鮮による拉致 問題等に関する特別委員会、政府開発援助等 に関する特別委員会、地方創生及び消費者問 題に関する特別委員会及び東日本大震災復興 特別委員会を設置し、委員の会派割当をそれ ぞれ次のとおりとすることに決定した。

災害対策特別委員会

自由民主党・国民の声10人、立憲・国民. 新緑風会・社民5人、公明党3人、日本維 新の会及び日本共産党各1人 計20人

沖縄及び北方問題に関する特別委員会 自由民主党・国民の声10人、立憲・国民. 新緑風会・社民5人、公明党2人、日本維 新の会、日本共産党及び沖縄の風各1人 計20人

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委 員会

自由民主党・国民の声17人、立憲・国民. 新緑風会・社民9人、公明党4人、日本維 新の会3人、日本共産党2人 計35人

- 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会 自由民主党・国民の声10人、立憲・国民. 新緑風会・社民5人、公明党2人、日本維 新の会、日本共産党及びみんなの党各1人 計20人
- 政府開発援助等に関する特別委員会 自由民主党・国民の声14人、立憲・国民. 新緑風会・社民7人、公明党4人、日本維

新の会及び日本共産党各2人、沖縄の風1 人 計30人

地方創生及び消費者問題に関する特別委員会 自由民主党・国民の声11人、立憲・国民. 新緑風会・社民7人、公明党3人、日本維 新の会2人、日本共産党及びれいわ新選組 各1人 計25人

東日本大震災復興特別委員会

自由民主党・国民の声18人、立憲・国民. 新緑風会・社民10人、公明党4人、日本維 新の会3人、日本共産党及び碧水会各2人、 みんなの党1人 計40人

一、国際経済・外交に関する調査会、国民生活・ 経済に関する調査会及び資源エネルギーに関 する調査会を設置し、委員の会派割当をそれ ぞれ次のとおりとすることに決定した。

国際経済・外交に関する調査会

自由民主党・国民の声12人、立憲・国民. 新緑風会・社民7人、公明党3人、日本維 新の会、日本共産党及び沖縄の風各1人 計25人

国民生活・経済に関する調査会 自由民主党・国民の声12人、立憲・国民. 新緑風会・社民6人、公明党3人、日本維 新の会2人、日本共産党及びみんなの党各 1人 計25人

資源エネルギーに関する調査会 自由民主党・国民の声11人、立憲・国民. 新緑風会・社民6人、公明党3人、日本紀

- 新緑風会・社民6人、公明党3人、日本維新の会及び日本共産党各2人、碧水会1人計25人
- 一、情報監視審査会委員の辞任及び補欠選任に ついて決定した。
- 一、本会議における内閣総理大臣の演説に対し、 次の要領により質疑を行うことに決定した。 イ、日取り 10月8日及び9日
 - ロ、時 間 自由民主党・国民の声60分、立 憲・国民. 新緑風会・社民65分、公明党30 分、日本維新の会及び日本共産党各20分
 - ハ、人 数 自由民主党・国民の声及び立憲・国民. 新緑風会・社民各2人、公明党、日本維新の会及び日本共産党各1人

- 二、順 序 1立憲・国民. 新緑風会・社民 2自由民主党・国民の声 3公明党 4日 本維新の会 5日本共産党 6立憲・国 民. 新緑風会・社民 7自由民主党・国民 の声
- 一、次の構成により庶務関係小委員会及び図書館運営小委員会を設置することを決定した後、それぞれ小委員及び小委員長を選任した。自由民主党・国民の声7人、立憲・国民.新緑風会・社民4人、公明党2人、日本維新の会及び日本共産党各1人 計15人なお、各小委員の変更の件については、委員長に一任することに決定した。
- 一、会期を67日間とすることに決定した。
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年10月8日(火)(第2回)

○本日の本会議の議事に関する件について決定 1.た

〇令和元年10月9日(水)(第3回)

- 一、国会議員として24年以上在職し、任期満了 により退職した後再び国会議員とならない前 議員小川勝也君を院議をもって表彰すること に決定した。
- 一、立憲・国民、新緑風会・社民及びこれから の「地域づくり」を考える会を立法事務費の 交付を受ける会派と認定した。
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年11月15日(金)(第4回)

- 一、理事の補欠選任を行った。
- 一、国会議員の秘書の給与等に関する法律の一 部を改正する法律案(衆第2号)(衆議院提出)を可決した。

(衆第1号)

賛成会派 自民、※、公明、共産 反対会派 維新

- 一、国会職員の給与等に関する規程等の一部改 正に関する件について決定した。
- 一、みんなの党及び清友会を立法事務費の交付 を受ける会派と認定した。
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決

定した。

〇令和元年11月20日(水)(第5回)

- 一、小委員長の補欠選任を行った。
- 一、日本国とアメリカ合衆国との間の貿易協定 の締結について承認を求めるの件及びデジタ ル貿易に関する日本国とアメリカ合衆国との 間の協定の締結について承認を求めるの件に ついて本会議においてその趣旨の説明を聴取 することとし、これに対し、次の要領により 質疑を行うことに決定した。
 - イ、時 間 自由民主党・国民の声10分、立 憲・国民. 新緑風会・社民15分、公明党、 日本維新の会及び日本共産党各10分
 - 口、人 数 各派1人
 - ハ、順 序 大会派順
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年11月22日(金)(第6回)

- 一、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与 等に関する特別措置法の一部を改正する法律 案について本会議においてその趣旨の説明を 聴取することとし、これに対し、次の要領に より質疑を行うことに決定した。
 - イ、時 間 自由民主党・国民の声10分、立 憲・国民. 新緑風会・社民15分、日本維新 の会及び日本共産党各10分
 - 口、人 数 各派1人
 - ハ、順 序 大会派順
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年11月27日(水)(第7回)

- 一、理事の補欠選任を行った。
- 一、裁判官弾劾裁判所裁判員、同予備員、裁判官訴追委員、同予備員、皇室会議予備議員、皇室経済会議予備議員、検察官適格審査会委員、同予備委員、日本ユネスコ国内委員会委員、国土審議会委員及び国土開発幹線自動車道建設会議委員の選任について決定した。
- 一、国土審議会特別委員及び地方制度調査会委員の推薦について決定した。
- 一、会社法の一部を改正する法律案及び会社法 の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律

の整備等に関する法律案について本会議においてその趣旨の説明を聴取することとし、これに対し、次の要領により質疑を行うことに 決定した。

イ、時 間 立憲・国民. 新緑風会・社民15 分、日本維新の会及び日本共産党各10分

口、人 数 各派1人

ハ、順 序 大会派順

一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

〇令和元年11月29日(金)(第8回)

- 一、次の件について大塚内閣府副大臣、平内閣府副大臣、宮下内閣府副大臣、寺田総務副大臣、義家法務副大臣、御法川国土交通副大臣及び佐藤環境副大臣から説明を聴いた後、同意することに決定した。
 - イ、食品安全委員会委員の任命同意に関する 件
 - ロ、国家公安委員会委員の任命同意に関する 件
 - ハ、個人情報保護委員会委員長及び同委員の 任命同意に関する件
 - ニ、カジノ管理委員会委員長及び同委員の任 命同意に関する件
 - ホ、証券取引等監視委員会委員長及び同委員 の任命同意に関する件
 - へ、電気通信紛争処理委員会委員の任命同意 に関する件

 - チ、日本放送協会経営委員会委員の任命同意 に関する件
 - リ、中央更生保護審査会委員の任命同意に関 する件
 - ヌ、運輸審議会委員の任命同意に関する件
 - ル、運輸安全委員会委員の任命同意に関する 件
 - ヲ、公害健康被害補償不服審査会委員の任命 同意に関する件
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決定した。

〇令和元年12月2日(月)(第9回)

- 一、本会議における平成三十年度決算の概要についての財務大臣の報告に対し、次の要領により質疑を行うことに決定した。
 - イ、時 間 自由民主党・国民の声10分、立 憲・国民. 新緑風会・社民15分、公明党、 日本維新の会及び日本共産党各10分

口、人 数 各派1人

ハ、順 序 大会派順

一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年12月4日(水)(第10回)

本日の本会議の議事に関する件について決定 した。

〇令和元年12月6日(金)(第11回)

- 一、本会議において情報監視審査会の報告を聴 取することに決定した。
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。

〇令和元年12月9日(月)(第12回)

- 一、外国派遣議員の報告書を本委員会の会議録 に掲載することに決定した。
- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件 の継続審査要求書を提出することに決定し た。
- 一、閉会中における本委員会所管事項の取扱い についてはその処理を委員長に、小委員会所 管事項の取扱いについてはその処理を小委員 長にそれぞれ一任することに決定した。
- 一、事務総長の辞任及びその補欠選任について 決定した。
- 一、本日の本会議の議事に関する件について決 定した。